



目頃より本校の教育活動に御理解と御協力いただき感謝申し上げます。

「チーム担任制」とは従来の「1クラスに1人の担任」という形から、「学年所属の教員全員が、学年の全児童の担任になる」という新しいチームの形への移行です。この制度を導入する「有意義（メリット）」と、子供たち・保護者の皆様へのプラスの効果についてお伝えいたします。

特定の1人の教員だけがクラスを担当するのではなく、学年の教員（学級担任、副担任、専科教員など）がワンチームとなり、学年全体の子供たちを共通の目で見守り、指導する体制です。授業、給食、休み時間、行事の指導などを、チームの教員が交代・連携しながら担当します。

① 複数の目で見守るため、子供たちの「小さな変化」に気が付きやすくなります

② 子供たちにとって「相談しやすい先生」を選べます

③ より質の高い、工夫された授業を提供できます

④ 担任が不在の時でも、学校生活がいつも通り安定します

💡 よくあるご質問（Q&A）

Q. 相談したい時は、どの先生に連絡すればよいですか？

A. 基本的には、これまで通り連絡帳や電話窓口となる「学級の窓口担当（現クラス担任）」にお伝えいただいて構いません。内容に応じて、学年チーム内で共有し、最適な教員（またはチーム全体）が責任をもって対応いたします。「〇〇先生に直接話したい」という御指名も、もちろん可能です。

Q. クラスのまとまりや、団結力は薄れてしまいませんか？

A. 朝の会や帰りの会、一部の教科などは「学級（クラス）」という単位を大切にしています。クラスとしての絆を深めつつ、学年全体としての大きな絆も育むことができるため、子供たちの交友関係が広がるきっかけにもなっています。

本校では次年度より全学年でのクラス替えを本格的に導入します。従来の学級の枠、持ち上がりの概念にとらわれず、多様な子供たちに全職員が対応するための大切な取組となります。私たち学校だけでも、御家庭だけでも、また、地域だけでもなく、小笠原小学校という大きな学校を全員の目でよりよい学校、よりよい子供たちの成長を願い取り組むことが必要です。そのためには固定された人間関係ではなく「誰とでも」を大切にしていきます。

学校と家庭、そして地域が手を取り合い、子供たちの成長を支えていきたいと考えております。何か御不明な点や御不安なことがございましたら、学年チームのどの教員へでも、どうぞお気軽に御相談ください。

学年みんなで見守る「チーム担任制」：一人ひとりを豊かに育む新しい形

